

平成29年度

事業報告書

自 平成29年4月 1日
至 平成30年3月31日

社会福祉法人春日部市社会福祉協議会

平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告

自:平成29年4月 1日

至:平成30年3月31日

1. 法人運営

(1) 理事会・評議員会等の開催

| 会議名 | 会議開催日 | 議題 |
|-----------------|------------------|--|
| (1) 監事会 | 平成 29 年 5 月 9 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・平成 2 8 年度埼玉県共同募金会春日部市支会事業報告について ・平成 2 8 年度埼玉県共同募金会春日部市支会収支決算について |
| (2) 第 1 回正副会長会議 | 平成 29 年 5 月 10 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会小口福祉資金貸付金不納欠損処分について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 2 8 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について |

| | | |
|----------------------|------------------|---|
| (3) 第 1 回理事会 | 平成 29 年 5 月 15 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会小口福祉資金貸付金不納欠損処分について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について |
| (4) 第 1 回評議員選任・解任委員会 | 平成 29 年 5 月 17 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員の選任について |
| (5) 第 1 回評議員会 | 平成 29 年 5 月 30 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事の選任について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会小口福祉資金貸付金不納欠損処分について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 28 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について |
| (6) 第 2 回理事会 | 平成 29 年 6 月 8 日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会会長の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会副会長の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会常務理事の選任について |

| | | |
|---------------|-------------|---|
| (7) 第2回正副会長会議 | 平成29年11月13日 | ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事の選任について |
| (8) 第2回評議員会 | 平成29年11月13日 | ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会監事の選任について |
| (9) 第3回正副会長会議 | 平成30年3月7日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会苦情解決に関する第三者委員の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の臨時又は非常勤職員の採用、給与その他の勤務条件等の基準を定める規程の全部改正について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成29年度第3回評議員会の開催について |
| (10) 第3回理事会 | 平成30年3月13日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会苦情解決に関する第三者委員の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の臨時又は非常勤職員の採用、給与その他の勤務条件等の基準を定める規程の全部改正について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について |

| | | |
|--------------|------------|---|
| (11) 第3回評議員会 | 平成30年3月22日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成29年度第3回評議員会の開催について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の臨時又は非常勤職員の採用、給与その他の勤務条件等の基準を定める規程の全部改正について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について |
| (12) 第4回理事会 | 平成30年3月26日 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会施設管理者等の選任について |

○役員視察研修

平成29年10月19日～20日

宮城県南三陸町・石巻市

「東日本大震災について一被害状況と被災地の今」

参加者 28名（理事11名 評議員12名 監事1名 事務局4名）

(2) 住民・法人会員制度の充実

各自治会をはじめ、各企業及び団体等の協力を得ながら、社協会員の募集を実施した。

説明会日程・・・庄和（4/13）、豊春（4/14）、粕壁（4/18）、豊野（4/19）、武里（4/20）
幸松（4/21）、内牧（4/25）

○社協会員会費実績

| 会費種別 | 目標額 | 実績額 | 達成率 |
|------|-------------|-------------|-------|
| 一般会費 | 30,900,500円 | 22,655,920円 | 73.3% |
| 賛助会費 | — | 1,038,000円 | — |
| 特別会費 | — | 810,000円 | — |
| 合計 | — | 24,503,920円 | — |

(3) 庄和社会福祉センターの貸出

地域福祉推進を図るため、福祉活動の場として施設の貸出を実施。

実績：利用件数 944件 利用者数 12,156名

(4) 広報の充実

○社協広報紙「あしすと」及び社協紹介冊子の発行、ホームページの公開

社協広報紙「あしすと」及び社協紹介冊子の発行、また、ホームページの随時更新を行うことにより、社協活動の理解促進及び福祉への啓発を図った。

社協広報紙「あしすと」：年3回（7月、11月、3月）

社協紹介冊子：年1回（6月）

○有料広告

自主財源確保のため、社協が発行する広報紙「社協だより」に募集した広告を有料で掲載した。

3業者 280,000円

(5) 社会福祉従事者の養成

○実習生の受入

実習生を受け入れることにより、社会福祉活動者の育成及び地域への貢献を図った。

社会福祉士現場実習

| 日数 | 人数 | 学校等 | 実習先 |
|-----|----|--------|--------|
| 24日 | 1名 | 日本福祉大学 | 地域福祉担当 |
| 24日 | 1名 | 日本女子大学 | 地域福祉担当 |
| 24日 | 1名 | 立正大学 | 地域福祉担当 |
| 24日 | 1名 | 大原学園 | 地域福祉担当 |
| 合計 | 4名 | | |

介護実習等

| 日数 | 人数 | 学校等 | 実習先 |
|----|-----|-------------|-------------------|
| 2日 | 16名 | 市立看護専門学校 | あしすと春日部デイサービスセンター |
| 2日 | 27名 | 市立看護専門学校 | ゆっく武里デイサービスセンター |
| 1日 | 5名 | 市立看護専門学校 | 訪問介護 |
| 1日 | 35名 | 市立看護専門学校 | 放課後児童クラブ |
| 1日 | 5名 | 市立看護専門学校 | 包括支援センター |
| 2日 | 1名 | 浦和短期大学 | あしすと春日部デイサービスセンター |
| 1日 | 1名 | 学研ココファンスタッフ | あしすと春日部デイサービスセンター |
| 3日 | 2名 | 春日部特別支援学校 | ふじ支援センター |
| 1日 | 4名 | 春日部特別支援学校 | ふじ支援センター |

| | | | |
|----|------|---------------------|-------------------|
| 1日 | 5名 | 春日部特別支援学校（中等部） | ふじ支援センター |
| 5日 | 5名 | 春日部特別支援学校 | リサイクルショップ |
| 3日 | 3名 | 春日部特別支援学校 | リサイクルショップ |
| 1日 | 5名 | 春日部特別支援学校 | リサイクルショップ |
| 3日 | 2名 | 春日部市立東中学校 | リサイクルショップ |
| 3日 | 3名 | 春日部市立豊春中学校（ふれあいタイム） | あしすと春日部デイサービスセンター |
| 3日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部3年） | ゆりのき支援センター |
| 4日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部3年） | ゆりのき支援センター |
| 3日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部2年） | ゆりのき支援センター |
| 1日 | 6名 | 春日部特別支援学校（高等部1年） | ゆりのき支援センター |
| 1日 | 5名 | 春日部特別支援学校（中学部3年） | ゆりのき支援センター |
| 3日 | 1名 | 宮代特別支援学校（高等部2年） | ゆりのき支援センター |
| 1日 | 4名 | 春日部特別支援学校（中学部3年） | ひまわり園 |
| 3日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部2年） | ひまわり園 |
| 3日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部2年） | ひまわり園 |
| 1日 | 1名 | 春日部特別支援学校（高等部1年） | ひまわり園 |
| 1日 | 2名 | 春日部市ジョブシャドウイング | あしすと春日部デイサービスセンター |
| 3日 | 44名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | 放課後児童クラブ |
| 3日 | 4名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | ふじ支援センター |
| 3日 | 2名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | あおぞら |
| 3日 | 5名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | ゆりのき支援センター |
| 3日 | 5名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | ひまわり園 |
| 3日 | 4名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | リサイクルショップ |
| 3日 | 3名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | ゆっく武里デイサービスセンター |
| 3日 | 3名 | 中学生社会体験チャレンジ事業 | 地域活動支援センター |
| 合計 | 213名 | | |

（6）自動販売機設置経営事業の実施

社協運営の財源確保を図るため自動販売機（19台）を設置。

設置場所：龍Q館、庄和総合支所（3台）、藤塚公民館、正風館（2台）、あしすと春日部消防署（本部）、消防署（東分署）、中央公民館、幸松第二公民館、水道部子育て支援センター（2台）、文化会館（2台）、春日部給食センター、庄和社会福祉センター

手数料収入：3,298,930円

2. 福祉事業の推進

(1) 高齢者・障がい者福祉関係

○紙おむつ配付事業

在宅の寝たきり高齢者及び重度障がい者のいる世帯に対し、紙おむつを2割負担で配付することにより、経済的負担の軽減など在宅介護の支援を行った。

配付回数：年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

対象者：高齢者 65歳以上の課税世帯で要介護4・5に該当する方

障がい者 3歳以上65歳未満の身体障害者手帳1・2級または療育手帳
 ㊤・Aを所持し、肢体不自由のうち下肢または体幹機能障害のある方で、紙おむつ以外の方法で排泄処理が出来ない方

配付件数

| | フラットタイプ° | テープタイプ° | | | 尿取り パット | パンツタイプ° | | | | 子供用 テープ・ パンツ | 計 |
|------|----------|---------|-----|----|------------|---------|-----|-----|----|--------------------|-----|
| | | S | M | L | | S | M | L | LL | | |
| 高齢者 | 20 | 26 | 184 | 70 | 175 | 11 | 134 | 125 | 45 | 0 | 790 |
| 障がい者 | 11 | 6 | 15 | 24 | 41 | 7 | 20 | 20 | 3 | 27 | 174 |
| 合計 | 31 | 32 | 199 | 94 | 216 | 18 | 154 | 145 | 48 | 27 | 964 |

○福祉車両貸出事業

高齢者及び障がい者等、車椅子利用者の外出支援を図るため、福祉車両（計2台）の貸出を行った。

利用登録者42名 利用件数170回

○車椅子貸出事業

高齢者等歩行が困難な方の外出支援及び福祉教育の推進を図るため、車椅子の貸出を行った。

利用件数244件

○手話通訳派遣事業

聴覚障がい者及び音声、言語機能障がい者に対し、家庭生活、社会生活を円滑にするため、手話通訳者の派遣を行った。

手話通訳者 9名 手話通訳利用者 52人

派遣内容別依頼件数及び通訳者の派遣人数（団体を除く）

| 派遣依頼内容 | 医療 | 教育 | 職業 | 生活 | 住宅 | その他 | 計 |
|----------|-----|----|----|-----|----|-----|-------|
| 派遣依頼件数 | 658 | 4 | 35 | 261 | 0 | 53 | 1,011 |
| 通訳者の派遣人数 | 658 | 6 | 42 | 269 | 0 | 65 | 1,040 |

派遣依頼先別依頼件数及び通訳者の派遣人数（団体を除く）

| 派遣依頼先 | 市内 | 市外 | 都内 | 圏外 | 計 |
|----------|-----|----|----|----|-------|
| 派遣依頼件数 | 917 | 68 | 6 | 20 | 1,011 |
| 通訳者の派遣人数 | 937 | 77 | 6 | 20 | 1,040 |

団体における派遣内容別依頼件数及び通訳者の派遣人数

| 派遣依頼内容 | 講演会 | 会議 | 式典等 | その他 | 企業 | 団体 | 計 |
|----------|-----|----|-----|-----|----|----|----|
| 派遣依頼件数 | 6 | 14 | 6 | 13 | 2 | 0 | 41 |
| 通訳者の派遣人数 | 12 | 26 | 12 | 28 | 2 | 0 | 80 |

○春日部市障害者就労支援センター運営事業

障がい者の就労に関する相談及び助言（利用者面接・登録等）就労を受け入れる事業所の開拓、職場実習の同行、関係機関及び事業所との連絡調整に関することや、就労後に必要な支援を行った。また、障がい者の雇用に関する事業所からの相談・支援を行った。

| | |
|------|---------------------------------|
| 登録者数 | 558名（身体79名、知的244名、精神234名、その他1名） |
| 就労者数 | 295名（身体30名、知的154名、精神110名、その他1名） |
| 相談者数 | 848名（身体60名、知的384名、精神404名） |
| 訪問支援 | 372名（就労支援189名、定着支援183名） |

○有償ホームヘルプサービス事業

介護保険制度及び障害者総合支援法に定めるホームヘルプサービス事業を補完するサービスだが、今年度は利用者0名のため実施なし。

| | | | | |
|----|--------|----|-------|-----|
| 実績 | 利用者実人数 | 0名 | 対応時間数 | 0時間 |
|----|--------|----|-------|-----|

○障がい児ふれあいバス旅行

親子・家庭間の交流を深める機会を提供し社会参加を促進することを目的に、18歳までの障がい児のいる世帯を対象とした日帰りバス旅行を実施した。

| | | |
|-----------|-----------------|------|
| 平成30年3月3日 | 参加者：大人17名、子供16名 | 計33名 |
| | 行先：宝台樹スキー場 | |

○地域支援事業

高齢化が進む中で生じる地域の抱える課題に対し、地域の社会資源である地縁組織やボランティア、社会福祉施設等多様な主体が生活支援を行う「地域で支える仕組みづくり」を推進した。

①地域の福祉ニーズと社会資源の把握等

- ・「地域開放スペース」の推進（「地域開放スペースマップ」の発行）

福祉施設等と地域をつなぐ手段の一つとして、福祉施設等を運営する法人が施設内の会議室等を地域住民へ開放する「地域開放スペース」の拡充に努めた。

福祉施設等10団体協力 2回発行

- ・かすかべお役立ちマップの発行

サロンや会食会、生活支援団体等地域の支え合い活動を「見える化」することで、地

域の支え合い活動の周知及び啓発等へ活用した。

175団体掲載

②関係者間のネットワーク構築

- ・ネットワーク会議等への参加（20回）及び団体等への事業説明（25回）

③担い手養成等

- ・訪問型サービスA従事者養成研修

生活支援サービスを担う多様な主体育成の一環として、市指定訪問型サービスA事業所で生活支援を担う従事者を養成した。

平成29年8月21日～23日 全16時間 受講者：17名

- ・支え合い担い手養成講座の開催

地域住民が社会参加、社会的役割を持つ事で生きがい作り、介護予防に加え、地域づくりにつなげられるよう、各地区において地域活動を担う人材を養成した。

庄和地区 平成29年6月29・30日 会場：児童養護施設 子供の町

参加者：23名

講演 「子供の町について」

「子どもと関わる活動で気を付けること」

施設見学

グループワーク 「生活する中で自分や周りの人が困っていること、気になっていること」

「テーマを決めて、自分たちに出来ることを考える」

内牧地区 平成29年9月27・28日 会場：ウエルガーデンエミナース春日部

参加者：19名

講演 「ウエルガーデンエミナース」について(エミナースと地域との関わり)」

施設見学

グループワーク 「地域の資源を掘り起こそう！」

「自分たちに出来ることを考えよう！」

幸松地区 平成30年2月5・6日 会場：牛島ボランティアセンター

参加者：16名

講演 「各地区での取組みの紹介地域との繋がりについて

(第7地域包括支援センター)」

グループワーク 「地域の資源を掘り起こそう！」

「自分たちに出来ることを考えよう！」

④住民懇談会の開催

地域の社会資源の拡大、地域の強みや課題共有を進め、新たな支え合い活動につなげていくため、住民懇談会を実施した。

- ・武里団地地区

平成29年6月10日 会場：ゆっく武里 参加者：48名

- ・豊野地区

平成30年1月22日 会場：豊野地区公民館 参加者：37名

⑤協議体の開催

- ・「かすかべ支え合い会議」(第1層協議体)

平成30年2月1日 参加者：22名

内容：29年度事業報告及び30年度事業計画について

(2) 児童福祉関係

○ひとり親家庭バス旅行

親子間・家庭間の交流を深める機会を提供するため、ひとり親家庭の親子(原則として、子供は小学校6年生まで)を対象に日帰りバス旅行を実施した。

平成29年8月26日 参加者：大人9名、子供9名 計18名

行先：筑波ハム、つくばエキスポセンター

○ファミリー・サポート・センター事業

地域において相互援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、子育て支援の充実を図った。

- ・基本研修

平成29年4月13日・14日、9月21日・22日、平成30年1月16日・17日

参加者数 4月：9名 9月：7名 1月：7名

事業説明

講義 子どもの健康と安全について

保育の心構えと子どもの接し方について

- ・ステップアップ研修

平成29年5月12日 子どもの緊急時の対応について 参加者数12名

10月11日 子どもの栄養について(調理実習) 参加者数13名

11月15日 お片づけ講座 参加者数19名

- ・会員交流会

平成29年7月2日 めぐのノリノリ大道芸 参加者数46名

- ・会報紙の発行 年1回(3月)

- ・実績 会員数：依頼会員：906名 提供会員：206名 両方会員：117名

合計：1,229名

活動件数：3,345件

無料券交付件数：13件(利用者12名、無料券95枚使用)

○放課後児童クラブ管理運営事業

留守家庭等の児童(市内小学校に在学する児童であって、且つ、保護者が就労などの為常時留守になっている家庭の児童)の放課後における必要な保育を行うことにより、児童の健全な育成を図った。

放課後児童クラブ入室状況（平成30年3月31日現在）

| | クラブ名 | 定員 | 入室児童数 | | | | 合計 |
|----|--------------|----|-------|----|----|-------|----|
| | | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年～6年 | |
| 1 | 粕壁放課後児童クラブ1 | 45 | 16 | 18 | 7 | 4 | 45 |
| 2 | 粕壁放課後児童クラブ2 | 55 | 15 | 20 | 10 | 6 | 51 |
| 3 | 内牧放課後児童クラブ1 | 55 | 11 | 9 | 8 | 6 | 34 |
| 4 | 内牧放課後児童クラブ2 | 35 | 11 | 10 | 4 | 1 | 26 |
| 5 | 豊春放課後児童クラブ1 | 55 | 16 | 12 | 10 | 11 | 49 |
| 6 | 豊春放課後児童クラブ2 | 35 | 9 | 5 | 10 | 6 | 30 |
| 7 | 武里放課後児童クラブ | 70 | 28 | 19 | 9 | 9 | 65 |
| 8 | 幸松放課後児童クラブ1 | 45 | 14 | 10 | 2 | 6 | 32 |
| 9 | 幸松放課後児童クラブ2 | 40 | 14 | 8 | 4 | 5 | 31 |
| 10 | 豊野放課後児童クラブ | 70 | 20 | 10 | 15 | 11 | 56 |
| 11 | 備後放課後児童クラブ | 60 | 8 | 17 | 7 | 4 | 36 |
| 12 | 八木崎放課後児童クラブ1 | 45 | 9 | 10 | 13 | 7 | 39 |
| 13 | 八木崎放課後児童クラブ2 | 25 | 5 | 6 | 7 | 3 | 21 |
| 14 | 八木崎放課後児童クラブ3 | 40 | 8 | 11 | 11 | 5 | 35 |
| 15 | 牛島放課後児童クラブ1 | 50 | 17 | 6 | 9 | 5 | 37 |
| 16 | 牛島放課後児童クラブ2 | 50 | 16 | 8 | 10 | 4 | 38 |
| 17 | 緑放課後児童クラブ | 70 | 15 | 16 | 11 | 4 | 46 |
| 18 | 上沖放課後児童クラブ1 | 70 | 23 | 15 | 15 | 3 | 56 |
| 19 | 上沖放課後児童クラブ2 | 70 | 12 | 19 | 17 | 8 | 56 |
| 20 | 正善放課後児童クラブ1 | 35 | 10 | 11 | 8 | 3 | 32 |
| 21 | 正善放課後児童クラブ2 | 40 | 11 | 11 | 8 | 2 | 32 |
| 22 | 立野放課後児童クラブ1 | 43 | 12 | 7 | 7 | 7 | 33 |
| 23 | 立野放課後児童クラブ2 | 36 | 11 | 7 | 3 | 2 | 23 |
| 24 | 立野放課後児童クラブ3 | 30 | 9 | 5 | 5 | 0 | 19 |
| 25 | 宮川放課後児童クラブ | 50 | 9 | 9 | 9 | 8 | 35 |
| 26 | 藤塚放課後児童クラブ | 70 | 14 | 11 | 7 | 16 | 48 |
| 27 | 小淵放課後児童クラブ | 70 | 10 | 8 | 8 | 10 | 36 |
| 28 | 武里南放課後児童クラブ1 | 40 | 9 | 15 | 9 | 8 | 41 |
| 29 | 武里南放課後児童クラブ2 | 37 | 14 | 12 | 3 | 6 | 35 |
| 30 | 武里西放課後児童クラブ1 | 35 | 10 | 9 | 6 | 3 | 28 |
| 31 | 武里西放課後児童クラブ2 | 55 | 16 | 13 | 11 | 3 | 43 |
| 32 | 南桜井放課後児童クラブ1 | 40 | 15 | 12 | 6 | 5 | 38 |
| 33 | 南桜井放課後児童クラブ2 | 35 | 13 | 8 | 8 | 3 | 32 |
| 34 | 川辺放課後児童クラブ1 | 35 | 12 | 12 | 7 | 6 | 37 |
| 35 | 川辺放課後児童クラブ2 | 40 | 15 | 12 | 5 | 6 | 38 |
| 36 | 川辺放課後児童クラブ3 | 40 | 12 | 14 | 7 | 4 | 37 |

| | | | | | | | |
|----|-------------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 37 | 桜川放課後児童クラブ1 | 50 | 9 | 11 | 13 | 9 | 42 |
| 38 | 桜川放課後児童クラブ2 | 50 | 12 | 14 | 12 | 7 | 45 |
| 39 | 中野放課後児童クラブ | 70 | 7 | 15 | 6 | 2 | 30 |
| 合計 | | 1,886 | 497 | 445 | 327 | 218 | 1,487 |

(3) 支部社協関係

地域住民の参加協力のもと、各支部社協（粕壁・内牧・幸松・豊野・武里・豊春・武里団地・庄和）が地域ごとの課題・特性に応じて、地域福祉推進の中心的な役割を果たせるよう、市社協と支部社協、支部社協間の情報共有を進め、きめ細かな福祉の推進を図った。

○支部社協活動の支援

各支部社協に対し、地域福祉事業を推進するため、活動費の交付を行った。

| 支部名 | 助成額 | 支部名 | 助成額 |
|-----|------------|------|------------|
| 粕壁 | 2,329,000円 | 武里 | 2,416,000円 |
| 内牧 | 1,143,000円 | 豊春 | 2,100,000円 |
| 幸松 | 1,649,000円 | 武里団地 | 597,000円 |
| 豊野 | 1,442,000円 | 庄和 | 1,973,000円 |

○見守り・声かけ活動

70歳以上の単身・夫婦世帯及び日中単身者を対象に、安否確認及び相談支援等を実施した。

○ふれあい会食会

各地域の公民館等を会場とし、75歳以上の単身及び夫婦世帯を対象に「ふれあい会食会」を実施した。

| 支部名 | 実施日 | 支部名 | 実施日 |
|-----|-----------|------|--------------|
| 粕壁 | 対象者へ商品券配付 | 武里 | 9/28・11/16 |
| 内牧 | 11/25 | 豊春 | 11/19 ※東西で実施 |
| 幸松 | 各地区にて実施 | 武里団地 | 5/7・6/4 |
| 豊野 | 11/30 | 庄和 | 11/8 配食実施 |

○支部社協歳末福祉事業活動助成金

支部社協が実施する歳末福祉活動に対し助成をすることにより、より身近な歳末福祉活動の推進を図った。

| 支部名 | 助成額 | 支部名 | 助成額 |
|-----|----------|------|----------|
| 粕壁 | 233,000円 | 武里 | 306,000円 |
| 内牧 | 116,000円 | 豊春 | 261,000円 |
| 幸松 | 173,000円 | 武里団地 | 74,000円 |
| 豊野 | 160,000円 | 庄和 | 272,000円 |

○ふれあい・いきいきサロン活動助成

地域での交流や居場所づくり、生きがいを進めるため、「ふれあい・いきいきサロン」の設置促進及び活動助成を実施した。

登録団体数

| 支部名 | 高齢者 | 介護者 | 子育て | 地域交流 | 計 |
|------|-----|-----|-----|------|----|
| 粕 壁 | 7 | - | - | 2 | 9 |
| 内 牧 | 3 | - | - | - | 3 |
| 幸 松 | 6 | - | - | - | 6 |
| 豊 野 | 9 | - | 1 | 2 | 12 |
| 武 里 | 13 | - | 1 | 2 | 16 |
| 豊 春 | 28 | - | - | - | 28 |
| 武里団地 | 1 | - | - | - | 1 |
| 庄 和 | 16 | - | 1 | 2 | 19 |
| 計 | 83 | - | 3 | 8 | 94 |

助成額 1,410,000円

・ふれあいいきいきサロン研修

平成30年3月18日 参加者：38名

講 演：「ふれあい・いきいきサロンを立ち上げるには？必要性とその効果」

実 技：「誰でも出来る！指の体操で脳を活性化！」

○支部社協相互情報交換会

平成29年11月14日

より地域に根ざした地域福祉活動を推進するため、支部社協活動の現状や課題について、情報交換会を開催した。

(4) 地域福祉関係

○かすかべ家事サービス事業

日常生活上の援助を必要とする利用会員（高齢者・障がい者等）に対し、協力会員による家事援助を実施した。

・協力会員研修会

平成29年8月31日 実習 「調理実習」

平成30年3月13日 講習 「車いす利用者の車の乗降支援について」

・協力会員養成研修会

平成29年5月30日 報告「家事サービス協力会員による通院介助体験談」

実技「車いすの操作方法について」

平成29年11月29日 講習「掃除について」

平成30年3月5日 講習「傾聴について」

・実績 会員数：利用会員87名 協力会員76名

支援件数：2,006件 時間数：2,890時間

○福祉サービス利用援助事業

県社協の委託を受け、判断能力が不十分なため日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスを実施した。

①実績：利用者数39名 生活支援員数11名 相談件数1,390件 支援件数627件

②生活支援員研修

・県社協主催研修

平成29年6月7日 生活支援員基礎研修

平成29年11月27日 成年後見制度支援者研修会

平成30年1月26日 埼玉県日常生活自立支援事業 生活支援員専門研修

・市社協主催研修

平成29年7月28日

合同視察研修 国立障害者リハビリテーションセンター施設見学・施設概要説明

平成29年8月2日

合同研修 視察研修の振り返り・グループワーク「支援者として心掛けていること」

平成30年3月6日

「障害福祉サービスについて」・交流会

・関係機関主催研修

平成30年3月14日

春日部市自立支援協議会相談支援部会研修 「障がい者の就労について」

○福祉教育の推進

福祉社会や福祉のまちづくりをめざして日常的な実践や運動に取り組む住民主体形成を図ることを目的に学校、ボランティア等の協力のもと福祉教育を進めた。

| 内 容 | 体験者数(延べ) | 体験実施区分 | 件数 | 体験者数(延べ) |
|-----------|----------|--------|-----|----------|
| 車椅子体験学習 | 2,097名 | 小学校 | 48件 | 4,021名 |
| 福祉講演 | 1,068名 | 中学校 | 13件 | 2,212名 |
| アイマスク体験学習 | 1,394名 | その他 | 9件 | 940名 |
| 手話体験学習 | 1,403名 | 合 計 | 70件 | 7,173名 |
| 点字体験 | 427名 | | | |
| 高齢者疑似体験 | 784名 | | | |
| 合 計 | 7,173名 | | | |

○単身高齢者給食・配食サービス等の実施

単身高齢者や高齢者夫婦を対象に、食を通じた交流の場、地域での居場所作りを目的にボランティアグループや小地域での会食会（配食）活動を支援した。

地区給食会実施内訳（のべ利用対象者数4,527名、のべ活動者数1,786名）

ボランティアグループ：9団体 91回開催

| | |
|------------|-------------|
| モンキーポート粕壁 | モンキーポート豊春東 |
| モンキーポート豊春西 | モンキーポート武里 |
| モンキーポート豊野 | モンキーポート武里団地 |

| | |
|---------|----------|
| ほのぼの会 | 新ふれあい会食会 |
| 会食会こすもす | |

小地域：18団体 28回開催

| | |
|----------------|-----------------|
| 一ノ割地区民生・児童委員 | 武里西民協須賀地区 |
| 牛島地区福祉ニーズ対策委員会 | 八丁目地区福祉ニーズ対策委員会 |
| 武里西大場地域 | 小淵地区福祉ニーズ対策委員会 |
| 新川島自治会 | 文化村ふれあい会食会 |
| 不動院野地区 | 藤ヶ丘自治会 |
| 本田下自治会 | 本田上地区ふれあいチーム |
| みどり会 | 白百合自治会 |
| 幸松・連合地区 | 六軒町ふれあい会食会 |
| 三本木自治会 | 荻原自治会 |

○歳末援護金配付事業

援護世帯及び対象者に歳末援護事業（3,000円分の市内共通商品券配付）を実施した。

| | | | | |
|-----|--------------|------|-----------|------------|
| ・実績 | ①低所得世帯 | 0件 | ②身体障がい児・者 | 406件 |
| | ②知的障がい児・者 | 194件 | ④精神障がい児・者 | 5件 |
| | ⑤寝たきり・認知症高齢者 | 51件 | | |
| | 合計656件 | | 合計金額 | 1,968,000円 |

○法外援護金支給事業

やむを得ない事情で所持金もなく、旅費等に困窮している行路者に援護金を支給した。

支給件数：15件 支給額：4,500円

○敬老会の開催

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者の長寿を祝うとともに、市民の高齢者に対する敬愛の心を深めるため、満75歳以上の方を対象に春日部市民文化会館にて敬老会を実施した。

平成29年9月16日・17日 会場：春日部市文化会館

※詳細については23ページ参照

○ふれあい広場の開催

福祉の心豊かな市民運動の一環として、市民一人ひとりの心のふれあいを通して住み良い街を築くと共に、福祉に対する理解を深め、市民交流の輪を広げ思いやりのある心を育てるため実施した。

平成29年11月4日 会場：ウイングハット

※詳細については25ページ参照

○共同募金運動の展開

平成 29 年 10 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日

各自治会をはじめ、各企業及び団体等の協力を得ながら、共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動を展開した。

| | 目標額 | 実績額 | 達成率 |
|-----------|-------------|-------------|-------|
| 赤い羽根共同募金 | 21,291,000円 | 20,051,542円 | 94.2% |
| 歳末たすけあい募金 | 5,309,000円 | 5,259,310円 | 99.1% |

（５）生活福祉資金等貸付事業

○生活福祉資金貸付事業

世帯の生活安定及び自立更生を図るため、生活が困窮している世帯に対し、相談及び福祉資金の利用支援を行った。

申請件数：18件

| | | |
|------|--------------|-----|
| 《内訳》 | ・総合支援資金 | 1件 |
| | ・福祉資金 | 4件 |
| | ・教育支援資金 | 2件 |
| | ・緊急小口資金 | 10件 |
| | ・要保護不動産担保型資金 | 1件 |

○小口福祉資金貸付事業

生活が困窮している会員（住民）世帯の生活安定及び自立更生を図るため、福祉資金の貸付を実施した。また、償還滞納世帯に対し、償還指導を行った。

| | | |
|---------------|------|------------|
| ・新規貸付件数及び貸付金額 | 121件 | 2,254,000円 |
| ・償還件数及び償還金額 | 108件 | 1,978,000円 |
| ・未償還金額 | | 1,994,000円 |

○彩の国あんしんセーフティネット事業

既存の制度では対応しきれない制度の狭間にある生活困窮等生活課題を抱える人に対し、市内社会福祉法人と協働して相談支援事業を実施した。

支援件数 3件

支援内容 相談支援、経済的支援、食糧支援

市内参加施設 5法人7施設

（６）ボランティア活動の推進

地域福祉の推進を担う各分野の「ボランティア」の育成及び活動支援を行った。

①ボランティア活動相談等

・ボランティア相談

相談件数 287件

マッチング件数 138件

ボランティア活動希望者及びボランティアグループに対して、ボランティア活動の紹介及び情報提供等を実施することによりボランティア活動の推進を図った。

介護保険施設等からのボランティア派遣依頼に対し、必要に応じボランティアの調整を行った。

- ・ボランティアパートナーの配置（牛島・浜川戸・武里地区ボランティアセンター）
市内ボランティアセンターにボランティアパートナー9人を配置し、ボランティア活動に関する相談対応や情報提供等を実施した。
月曜日～金曜日（午前10時～午後4時）
- ・ボランティアパートナー会議の開催（月1回開催）
定期的に開催し、情報交換及びパートナーとしての資質向上を図った。

②ボランティア活動への支援

- ・ボランティアセンターの貸出

| センター | 件数 | 利用人数 |
|------|-----|-------|
| 春日部 | 127 | 385 |
| 浜川戸 | 20 | 50 |
| 牛島 | 127 | 723 |
| 武里 | 62 | 164 |
| 計 | 336 | 1,322 |

- ・ボランティア活動への助成

ボランティアグループの育成及びボランティア活動の振興を図ることを目的とし育成費の助成を実施した。 交付団体：54団体

③ボランティア活動の啓発活動

学生の長期休暇期間を中心としたボランティア体験プログラムや地域デビュー啓発活動、ショッピングモールを会場に幅広い年代層に対する啓発活動、ボランティア活動推進連絡会の協力のもと、各ボランティア団体等の活動紹介等各年代層に向けてボランティア活動の啓発活動を行った。

- ・彩の国ボランティア体験プログラム事業

プログラム数：35 参加者数：59名

- ・「地域デビュー体験会」

平成30年3月26日 協力・会場：ララガーデン春日部

内容：車いす・アイマスク体験、風車作り、朗読体験、手話ダンス体験
ハンドセラピー体験

- ・「ボランティアフェスティバル」

平成29年10月15日 協力・会場：ララガーデン春日部

共催：春日部市ボランティア活動推進連絡会

内容：各ボランティア団体による活動体験、パネル展示

- ・「集まれ！ボランティア広場」

平成29年7月22日 協力・会場：イオンモール春日部

内容：高齢者疑似体験、ものづくり教室、昔の遊び体験

平成 30 年 2 月 18 日 協力・会場：イオンモール春日部

内容：手話体験、折り紙教室、マジック教室

④ボランティアの育成

ボランティア自身が地域の課題解決に向けた主体となれるようボランティア養成講座や地域課題に対してボランティア活動者がどのような関わりができるかを考える交流会を開催した。

- ・災害ボランティア登録者養成講座

平成 30 年 2 月 24 日 参加者：24 名

講義 「今後想定される災害について」

「災害時対応力研修」

災害ボランティアセンター設置運営訓練

※災害ボランティアセンター設置訓練を兼ねて実施

- ・会食会ボランティア講座

平成 30 年 3 月 14 日 参加者：14 名

講義 「ボランティア活動について」

調理実習、会食会ボランティアの活動紹介

- ・「ボランティア交流会」の開催

平成 29 年 12 月 17 日 参加者：53 名

講義 「地域交流とつまずきを持った子どもへの関わり方」

⑤災害ボランティアセンターの対応

災害発生時において、福祉サービス利用者対応及び災害ボランティア受入対応のため、災害発生時における緊急参集から災害ボランティアセンター対応についての訓練を実施した。

- ・災害ボランティアセンター設置訓練

平成 30 年 2 月 24 日

講義 「今後想定される災害について」

「災害時対応力研修」

災害ボランティアセンター設置運営訓練

※災害ボランティア登録者養成講座を兼ねて実施

⑥子どもの貧困問題への対応

貧困の連鎖への対応及び社会的孤立への対応として地域の支え合い活動の重要性の啓発及び子どもの居場所づくりを実践した。

- ・ボランティア養成講座「子どものために何ができますか？」

平成 29 年 6 月 23 日 参加者：58 名

講義 「子どものために何ができますか」

グループワーク 「地域住民として何ができるか」

- ・子ども学習サロンの開催

「わくわくサロン夏」

平成 29 年 8 月 8 日、22 日、29 日 参加者：述べ 15 名 協力者：18 名

内容：自主学習、レクリエーション

「わくわくサロン冬」

平成 29 年 12 月 26 日、27 日、28 日 参加者：述べ 19 名 協力者：12 名
内容：自主学習、レクリエーション、お金のおもしろ講座

(7) 相談事業

○心配ごと相談事業

地域住民の福祉の向上を図るため、弁護士及び臨床心理士による心配ごと相談を実施し、適切な助言及び援助を実施した。

- ・心の相談 毎月第 2・第 4 金曜日（午前 9 時～正午）
相談員：1 名（臨床心理士）
相談件数：49 件
- ・弁護士相談 毎月第 2・第 4 金曜日（午後 1 時～午後 4 時）
相談員：2 名（弁護士）
相談件数：100 件

(8) 各福祉団体への助成

地域福祉向上のため、下記の団体へ助成を実施した。

| | |
|-------------------|-----------|
| 春日部市ボランティア活動推進連絡会 | 180,000 円 |
| 春日部市いきいきクラブ連合会 | 160,000 円 |
| 春日部市遺族連合会 | 72,000 円 |
| 春日部市手をつなぐ親の会 | 108,000 円 |
| 春日部市青少年相談員協議会 | 27,000 円 |
| 春日部市青少年育成推進員協議会 | 90,000 円 |

(9) 不要入れ歯リサイクル事業

NPO 法人日本入れ歯リサイクル協会の協力のもと、不要入れ歯（金属部分）を回収・リサイクルすることにより、収益金を地域福祉に役立てるためリサイクル事業を実施した。

回収ボックス設置場所：春日部市役所本庁舎・庄和総合支所・武里出張所・総合福祉センター
実績：回収個数 136 個 金額 54,032 円

(10) 介護保険事業

○居宅介護支援事業

介護保険認定の高齢者に対して、心身の状況、周辺環境、本人及びその家族の意向等を勘案し、適切な居宅サービスの利用が可能となるよう居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行った。また、ケアプランに基づくサービスの提供が円滑に行われるよう、指定居宅サービス事業者、その他の関係機関との連絡調整を行い、居宅生活を支援した。

ケアプラン作成件数 1,688件
 認定調査件数 24件

○訪問介護事業

事業対象・要支援・要介護認定の高齢者に対して、介護計画等に基づきホームヘルパーを派遣し、高齢者やその家族等の負担の軽減を図るとともに、自立した日常生活を営むことが出来るように適切な援助を行った。

利用人数等

| | 訪問介護事業 | 介護予防訪問介護事業 | 第1号訪問事業 |
|-------------|---------|------------|---------|
| 利用者実人数(月平均) | 52名 | 10名 | 14名 |
| 身体介護 | 4,189時間 | | |
| 生活援助 | 1,944時間 | 597時間 | 712時間 |
| 合計 | 6,133時間 | 597時間 | 712時間 |

○通所介護事業(あしすと春日部、ゆっく武里)

在宅の介護保険認定の高齢者に送迎、入浴、給食、生活指導、健康チェック等の通所によるサービスを提供することにより、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、家族の身体的、精神的介護負担の軽減を図った。

利用者数

| | | 利用者実人数(月平均) | 延利用者数 |
|------------|----|-------------|--------|
| あしすとデイサービス | 介護 | 57名 | 5,387名 |
| | 予防 | 5名 | 344名 |
| ゆっくデイサービス | 介護 | 55名 | 4,790名 |
| | 予防 | 8名 | 538名 |

○地域包括支援センター事業(介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業)

地域の高齢者やその家族、関係機関からの相談に応じ、在宅での生活を支援した。また、多職種協働による地域ケア会議を定期的で開催し、個別ケースの課題解決にむけて協議した。

認知症地域支援推進員を配置し、研修や地域の行事参加を通して、地域住民や福祉専門職に認知症の正しい理解の普及・啓発に努めた。

【相談内容】

| | | | |
|-----------------|------|---------|--------|
| 介護予防相談 | 50名 | 権利擁護相談 | 33名 |
| 医療関係相談 | 169名 | 経済的支援相談 | 4名 |
| 介護保険サービス等に関する相談 | 839名 | その他 | 177名 |
| | | 合計 | 1,272名 |

【家族介護教室開催】

| 実施日 | 内 容 | 参加者 |
|-----------|--------------------------------|-----|
| 7月19日(水) | 理学療法士から学ぼう！ 腰痛を防ぐための股関節の使い方 | 21名 |
| 11月22日(水) | ハンドセラピー | 16名 |

【認知症関連研修・実施事業】

| | |
|--------------|------|
| 認知症サポーター養成講座 | 3回開催 |
| 市民向け研修会 | 2回開催 |
| 専門職向け研修会 | 1回開催 |

【オレンジカフェ（認知症カフェ）】

あしすと春日部にて毎月1回開催 延参加者数 487名

【認知症ケア総合推進事業等実績】

認知症の人やその家族及び関係機関等からの相談、支援を実施した。介入が難しいケースは、認知症初期集中チームとの連携をはかり対応した。認知症への正しい理解を深めるために、認知症ケアパスの見直しと普及活動を行った。

相談受付人数 178名

【介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業】

| | |
|--------------------|--------|
| 介護予防サービス計画作成状況 | 1,461件 |
| 介護予防ケアマネジメント計画作成状況 | 522件 |

(11) 障害福祉サービス事業

○居宅介護事業（障がい者訪問介護）

日常生活を営むのに支障がある障がい者に対し、ホームヘルパーを派遣することで、適切な日常生活の援助を行うとともに、家族の介護負担の軽減を図った。

| | 身体障害者 | 知的障害者 | 児童 | 精神障害者 | 移動支援 | 重度訪問介護 | 同行援護 |
|-----------------|---------|-------|-----|---------|-------|---------|---------|
| 利用者実人数 (月平均) | 11名 | 2名 | 0名 | 17名 | 5名 | 4名 | 11名 |
| 身体介護 | 754時間 | 161時間 | 0時間 | 185時間 | 103時間 | 1,317時間 | 512時間 |
| 家事援助 身体介護なし | 1,206時間 | 54時間 | 0時間 | 1,547時間 | 79時間 | 0時間 | 802時間 |
| 合 計 | 1,960時間 | 36時間 | 0時間 | 1,732時間 | 182時間 | 1,317時間 | 1,312時間 |

○地域活動支援センター事業（障害者デイサービス事業）

日常生活を営むのに支障がある身体障がい者に対して、通所により送迎、健康チェック、入浴、昼食、創作活動、レクリエーション、健康相談等の各種サービスを提供することにより、心身機能の維持向上、社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的介護負担の軽減を図った。

利用者実人数（月平均）25名、延利用者数 1,668名

○心身障害者通所支援施設（ふじ支援センター、ゆりのき支援センター、ひまわり園、あおぞら、リサイクルショップ）の運営

市内に住所を有する18歳以上の身体障がい者、知的障がい者に対し、社会的自立を目指すため、作業指導・生活指導を通し以下の事業を実施した。

| | 利用者数 | 延利用者数 | 月額平均支給工賃 |
|------------|------|--------|----------|
| ふじ支援センター | 25名 | 5,282名 | 5,642円 |
| ゆりのき支援センター | 25名 | 5,620名 | 5,337円 |
| ひまわり園 | 14名 | 3,078名 | 5,112円 |
| リサイクルショップ | 16名 | 3,383名 | 10,972円 |
| あおぞら | 17名 | 2,833名 | |

・ふじ支援センター・ゆりのき支援センター・ひまわり園・リサイクルショップ

作業工賃支給向上のため内職作業指導の他、パン、ジュース、自主製品等の販売を行った。自立支援強化のため利用者の個別支援計画の見直しをはかり対応した。

春日部藤まつり、市民福祉まつりふれあい広場、施設間交流、市内高齢者施設への訪問販売等の行事へ積極的に参加し地域交流及び啓発に努めた。

・あおぞら

常に介護を必要とする人に排泄・食事などの介護を行うとともに、創作・生産活動の機会を提供した。

市民福祉まつりふれあい広場に参加し、地域交流及び啓発に努めた。

(12) 東日本大震災への対応

H29. 6. 20

避難者支援金5次配分の実施

59世帯 170人へ配分 1,145,000円分の商品券にて

H29 募金額 248,544円

H30. 3. 31 現在

支援金総額 8,374,887円

残額 884,887円

平成29年度春日部市敬老会

1. 実施期日及び会場 平成29年9月16日(土)・17日(日)
春日部市民文化会館 大ホール
2. 主催 春日部市・春日部市社会福祉協議会
3. 対象 昭和17年9月30日までに生まれ、下記に該当する人
(満75歳以上)
- ①春日部市に住民登録をするとともに、居住している人
②春日部市に住民登録はしていないが、東日本大震災で春日部市に避難している人
- ※満75歳以上：計30,500人(平成29年8月7日現在)

当日参加者数 3,089名 参加率 10.1%

9月16日(土)

9月17日(日)

| 地区 | 対象者数 | 参加者数 | 地区 | 対象者数 | 参加者数 |
|------|-------|------|----|-------|------|
| 武里 | 6,462 | 524 | 粕壁 | 5,268 | 862 |
| 武里団地 | 2,220 | 150 | 豊野 | 2,650 | 257 |
| 幸松 | 2,721 | 457 | 内牧 | 1,474 | 130 |
| | | | 豊春 | 4,567 | 319 |
| | | | 庄和 | 5,138 | 390 |

4. 式典

| | | |
|-------|--|-----------------------------------|
| 開式の言葉 | 社会福祉協議会副会長 | 関根 慶剛 |
| 黙とう | | |
| 主催者挨拶 | 市長 社会福祉協議会会長 | 石川 良三 時田美野吉 |
| 来賓祝辞 | 市議会議長 衆議院議員代表 (16日午後・17日午前) (17日午後) 県議会議員代表 | 滝澤 英明 土屋 品子 三ツ林 裕巳 権守 幸男 |
| 祝電披露 | 県知事 | 上田 清司 |
| 閉式の言葉 | 社会福祉協議会副会長 | 鈴木 浩子 |

5. アトラクション 地域芸能：春日部市文化連合会
紙切り：林家二楽
演奏：市内中学校（下記参照）

9月16日（土）

| 日時 | 地区 | 学校名 |
|----|------|-------------|
| 午後 | 武里 | 中野中学校（吹奏楽部） |
| | 武里団地 | |
| | 幸松 | |

9月17日（日）

| 日時 | 地区 | 学校名 |
|----|----|------------------------|
| 午前 | 粕壁 | 大沼中学校 （ウィンドオーケストラ部） |
| | 豊野 | |
| 午後 | 内牧 | 葛飾中学校（吹奏楽部） |
| | 豊春 | |
| | 庄和 | |

6. 協賛団体

| | |
|--------------------|-------------|
| (有)オートサービス石原 | お好み焼き むら田 |
| 指定管理者庄和商工会 道の駅庄和 | (一社)春日部市医師会 |
| (株)丸山製作所 | ウエルシア薬局(株) |
| (株)菅野建材庄和生コン | おづつみ園 |
| 春日部環境衛生事業協同組合 | (株)桃屋 |
| (公社)春日部市シルバー人材センター | 三州製菓(株) |
| 東武食品サービス(株) | 井草仁商事(株)美芸 |
| 春日部市商業協同組合 | (有)会田建具センター |
| (株)春日部市住宅共同販売センター | (株)伊藤園春日部支店 |
| (株)三和文具 | (株)榎本緑化センター |

7. その他 敬老絵画展
敬老生花展
敬老書道展
保育所児童からのメッセージ掲示
市内小学校児童によるメッセージカード贈呈
敬老記念品（どら焼き）贈呈
春日部市商店街等連携ふれあい事業
春日部市商店会連合会
豊春駅西口商店会
豊春商店連合会

平成29年度「市民福祉まつり・第32回ふれあい広場」事業報告

- 1 日 時 平成29年11月4日(土)
午前9時30分～午後3時
- 2 場 所 春日部市総合体育館ウイング・ハット春日部
- 3 テーマ 来て!見て!つなごう!心の輪
- 4 主催 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会
- 5 主管 第32回ふれあい広場実行委員会
- 6 後援 春日部市、春日部市教育委員会
- 7 来場者数 約19,000人
- 8 参加団体数 53団体
- 9 協賛団体 32団体:203,000円
- 10 売上金額 フワフワスライダー 28,400円
ふれあい募金 8,889円

11 開催内容

(1) メインアリーナ

①式典

| | |
|-----------------|--|
| 開式の言葉 | 社会福祉協議会副会長 関根 慶剛 |
| 主催者挨拶 | 社会福祉協議会会長 時田 美野吉 |
| 来賓祝辞 | 市長 石川 良三 市議会議長 滝澤 英明 衆議院議員代表 三ツ林 裕巳 県議会議員代表 権守 幸男 |
| 祝電披露 | 埼玉県知事 上田 清司 埼玉県社会福祉協議会 |
| ふれあい宣言 閉式の言葉 | 社会福祉協議会副会長 鈴木 浩子 |

②舞台発表（午前・午後実施）

| 発表団体 | 内容 |
|--------------------------------|-----------------|
| 【午 前】 | |
| Y's style | キッズダンスショー |
| 保育課 | うたって・おどって・あそぼう！ |
| 仮面ライダービルド | キャラクターショー・握手会 |
| 【午 後】 | |
| DROPS. | キッズダンスショー |
| 豊春婦人会 童謡クラブ | 歌 |
| 沙羅民踊クラブ・民踊コスモス・アメリカンブルー大正琴・玉民謡 | 民踊（合同発表） |
| 保育課 | うたって・おどって・あそぼう！ |
| 仮面ライダービルド | キャラクターショー |

③ボランティア紹介コーナー

④ユニバーサルデザイン絵画の展示

⑤ユニバーサル商品の展示・体験

⑥市内福祉団体等による物品販売及びPR、展示

(2) サブアリーナ

①市内福祉団体等によるPR、展示

②キッズコーナー

③海賊船スライダー

(3) 屋外

①市内福祉団体等による物品販売、展示

②警察車両乗車体験

③バリアフリー体験

④クレヨンしんちゃんラッピングバスの展示

(4) スタンプラリー

参加者：約700名（内景品交換数381名）

1.2 協賛団体

| | |
|-------------------|-----------------|
| (株)東武商会 | 日進消防設備(株) |
| 春日部警察署 | 関東運輸局埼玉運輸支局 |
| (一社)埼玉県バス協会 | 朝日自動車(株) |
| 埼玉県社会福祉協議会介護すまいる館 | 埼玉県障害者交流センター |
| 春日部市商業協同組合 | (特非)成年後見センター あい |

| | |
|------------------------|------------------|
| (福)恩賜財団済生会支部埼玉県済生会 彩光苑 | 金杉建設(株) |
| (株)アマチャ | さいたま春日部市場(株) |
| (株)三和文具 | 視聴覚システム(株) |
| (有)本澤運送 | 春日部市腎臓病患者友の会 |
| 文具のナカジマ | 春日部小売酒販組合 |
| 春日部市豊野工業団地協同組合 | 甲府水道土木(株) |
| 遠藤電気商会 | (特非)MCKコミュニティピーす |
| (株)堂坂機械製作所 | (株)石原造園土木 |
| (公社)春日部青年会議所 | 特別養護老人ホーム フラワーヒル |
| 春日部環境衛生事業協同組合 | 共栄衛生(有) |
| (福)孝楽会 | (株)エビハラ |

